

西暦	元号	主なできごと
1936	昭和11	.1 ロンドン海軍軍縮条約から脱退 .2 二・二六事件 .11 日独防共協定調印
1937	昭和12	.7-7 盧溝橋事件（日中戦争開始） .11 日独伊三国防共協定調印 .12 南京事件
1938	昭和13	.1 「国民政府を相手とせず」と声明（第一次近衛声明） .4 国家総動員法交付 .11 政府、東亜新秩序建設を声明（第二次近衛声明）
1939	昭和14	戦時統制経済の強化 .5 ノモンハン事件 🌐 .9-1 独軍、ポーランド侵入（第二次世界大戦始まる）
		言論・思想の統制
1940	昭和15	.9 北部仏印（フランス領インドシナ）へ進駐開始。日独伊三国軍事同盟調印。 .10 大政翼賛会発足
1941	昭和16	.4 日ソ中立条約調印。日米交渉開始（ハル国務長官一野村大使） 🌐 .6 独ソ戦争開始 .7 南部仏印進駐 .12-1 御前会議で対米英蘭豪開戦を決定 .12-8 日本軍マレー上陸・ハワイ真珠湾攻撃、対米英宣戦布告
		太平洋戦争
1942	昭和17	.2 シンガポール占領 .6 ミッドウェー海戦 .10 ガダルカナル島の攻防
1943	昭和18	.2 ガダルカナル島撤退 .10 学徒出陣壮行会挙行 🌐 .9 伊、降伏 .11 カイロ会談
1944	昭和19	.7 サイパン島日本軍玉砕、内閣総辞職
1945	昭和20	🌐 .2 ヤルタ会談（冷戦のはじまり） .3-9,10 東京大空襲 .4-1 米軍沖縄に上陸（.6-23 占領） .8-6 広島に原爆投下 満州に進撃 .8-8 ソ連、対日宣戦布告、 .8-9 長崎に原爆投下 .8-14 ポツダム宣言受諾回答 .8-15 戦争終結の詔書を放送（玉音放送）、内閣総辞職

昭和期の人物史

東条英機	生没年1884～1948。太平洋戦争開戦時の総理兼陸軍大臣。戦争を遂行するも敗色濃厚となった1944年7月、サイパン島陥落の責任を取り辞任。戦後、A級戦犯として絞首刑。戦後の評価がかなり分かれる人物。
山本五十六	生没年1884～1943。海軍軍人。連合艦隊司令長官として、真珠湾攻撃、ミッドウェー作戦、ガダルカナル島の戦いなどの作戦を立案・指導した。国民的人気があったが、前線基地視察中に航空機が撃墜され戦死。
鈴木貫太郎	生没年1868～1948。海軍軍人。戦争末期に総理に就任。陸軍の反対を押し切ってポツダム宣言を受諾、終戦に導いた。その誠実な人柄は昭和天皇に愛され、信頼された。二・二六事件では瀕死の重傷をおった。